

■ 対話の場づくり／対話の実践

えんたらいふ 対話の場～これまでのあゆみ

(2024年2月現在)

- 2010年。えんたらいふの対話の場は、地域の課題や社会的な課題を話し合うグループ対話を契機に始まりました。やがて、哲学的な問いを楽しむ「哲学カフェ」や読書会形式の対話が、えんたらいふの対話のラインアップに加わり、その後いくつかの変容を経て現在に至ります。
- 講座や研修のように会議室や研修室などの公共施設を使わず、街のカフェなど地元の飲食店や古民家のオーナーの方のご協力を得ながら、丁寧に場を開くことをこれまで続けてきました。
- <互いのはなしをよくきき合い、じぶんの言葉で話してみる>対話を実践する場・機会づくりを念頭に取り組んでいます。

【これまでのあゆみ～主なラインアップ】

<2010年～2012年>

★いりくんだ人生を楽しくひも解く 「ライフデザインルーム ちえのわ」

結婚、子育て、教育、働く、老い、病気、障害、死、etc.

ライフイベント(生涯における代表的な出来事)に関するトピックやテーマに沿って他者との対話を深め、生活のヒントにするワークショップ。

★“働く”と“楽”をつなげるヒント 「ワークデザインルーム どうらく」

就職、就労、職場定着、転職、天職、職場における人間関係、etc.

“はたらく”に関するテーマに特化して他者との対話を深め、仕事とじぶんを見つめ直すきっかけにするワークショップ。

★障害当事者と語るワークショップ 〈障害者理解を語る前にみんなで語るべきこと〉シリーズ

<2012年～2013年>

★ 「ライフデザインルーム ちえのわ」を、ワークショップ「雑司が谷の時間」に改名、定期開催。

★ 「ワークデザインルーム どうらく」を、

オトナの社会科見学～働く者(どうらくもの)とのトーク&ワーク～に改名、定期開催。

★<障害者理解を語る前にみんなで語るべきこと〉シリーズ の継続（毎年秋に開催）

えんたらいふ 対話の場 ~ これまでのあゆみ(続) (2024年2月現在)

<2013年～2014年>

★ 江古田の対話カフェ 中庭の「わ」 (2013年/毎月二回開催)

協力: Poem & Gallery Café 中庭ノ空 (練馬区/旭丘)

◆ えんたらいふ初の哲学的な対話の場の試み。“ねりテツ”的前身でもある。

※現在、このカフェは営業しておりません。また、この催事も開催しておりません。

★ ねりまの哲学対話“ねりテツ” @ 喫茶ポルト (2014年/隔月一回開催)

協力: 喫茶ポルト (練馬区/栄町)

◆ “ねりテツ”を名乗り始めた一年。中庭ノ空に続き、江古田の魅力的なカフェで開催。

※現在、このカフェは営業しておりません。喫茶ポルトでのねりテツは終了しています。

<2015年～2018年>

★ ねりまの哲学対話“ねりテツ” (2015年～2018年)

協力会場:

■ 石神井会場: 相談情報ひろば「ウェルカム石神井公園」 (練馬区/石神井町)

※2018年3月をもちまして、「ウェルカム石神井公園」は、クローズいたしました。

■ 雜司が谷会場: がんばれ！子供村 (豊島区/雑司が谷)

◆ “ねりテツ”と命名しながらも、練馬区以外(豊島区等)の広域で不定期に開催。

★ 読書と対話の会(ブックイベント) (2015年～2018年)

◆ 課題図書のある会やテーマ設定型の会など、さまざまな形式のブックイベントを開催。

・池田晶子『14歳からの哲学』を読んで対話する会 (~2017年まで参画)

・石神井読書会 ~マイブックトーク~

・場づくりを学び合う読書と対話の会“マナドク”

★ カフェでの対話会 カフェ藤香想「わわわの話」 (2016年11月～ 現在は不定期に参画)

協力: カフェ藤香想(どうかそう) (豊島区/要町)

◆ 2016年。ねりテツ@喫茶ポルトのあと、久しぶりに開いた街場のカフェ対話の場づくり。

そして、この再始動は、かつて、中庭の「わ」でお世話になった中庭ノ空オーナーとのつながりから始まったというのも、いまにして思えば、実に不思議なご縁である。

★ 最新のブックイベント (2018年4月～ 現在も開催中)

◆ 南田中 図書と対話の会「なんしょかい」: <図書館で話そう!> をコンセプトとした練馬区立南田中図書館との協働事業

◆ 街場の小さな読書会。ワンテーブル。: 3～6名の少人数で課題図書を読み語る会

★ 当事者グループミーティングにおける対話プログラム (2018年4月～ 2020年3月)

◆ NPO 法人ホサナ 地域活動支援センター クラブハウス「シンプルライフ」において、「対話を学び合う会」と称する「グループダイアログの場づくり」や「会議の対話活用」を推進している。

2024年2月 改訂